



運動会を終えて

5月20日（土）、『心をついにたたかいぬけ～響け声えん 輝け全力パワー～』のテーマの下、運動会を行いました。4年ぶりに全校児童が集まって、観客制限を設けずに行った運動会でした。子供たちは、テーマにあるように、競技に・応援に・係活動に全力で取り組んでいました。特に、団席前では競技に出ていない子供たちが常に大きな声を張り上げて応援している姿が印象的でした。以下に、思ったことを書きます。



○運動会に適した日に、運動会を開催できました

『風薫る5月』という言葉があるように、以前なら、5月は晴天の日が多く、比較的涼しく気温も穏やかでしたが、異常気象と言われる今は違います。5月でも雷注意報が出たり30度を超える真夏日になったりするなど天候が安定しません。雨は問題外ですが、晴れても熱中症の危険が伴い、運動会ができません。特に、宿泊学習や校外学習のように、当日だけ良い天気ならよいのではなく、運動会は練習日も含めて1週間ほど良い天気が続くことが必要になりますので、毎日がドキドキの連続でした。現に、月曜日は雨の心配があり1回目の全体練習を延期しました。金曜日にも雨で前日のグラウンド準備ができませんでした。木曜日の全体練習は炎天下で、練習後に保健室に来室する子供が多かったです。

だからこそ、朝方は少し寒かったにせよ、雨の心配も熱中症の心配もあまりせず、運動会を開催できたことが、まずはよかったです。

○最高学年の6年生の活躍に拍手！

運動会当日、団長や応援団長等の団役員だけでなく、開会式や閉会式を進行する子供、ラジオ体操や校歌の指揮をする子供、国旗等を持って入場行進をする子供等、どの子も堂々とした態度と大きな声で仕事をし、下級生の手本となってくれました。係活動も責任をもって働いてくれました。低学年がしっかりと応援の仕方を覚え、団ごとにまとまった応援ができたのも、全体練習に至るまでに、6年生全員が各学年各色団に分かれて応援の仕方を教えに行ってくれたおかげです。

そういう姿になる過程でいろんな困難があったものと思います。「団役員になりたかったのになれなくて口論になった」「自分は一生懸命やりたいのに、○年生が言うことを聞いてくれない」「今日も休み時間がつぶれた」……。毎年のことながら、教員や子供たち自身から悩みを訴える声が耳に入ってきます。「リーダーとして、人の上に立つ」ということは容易なことではありません。毎年6年生が経験していることですが、こうして6年生は真のリーダーとして成長していきます。

運動会後の解団式で、喜びを爆発させる子がいれば、負けた悔しさから涙を流す子供もいました。喜びがあふれるのも、涙がこみ上げるのも、これまで一生懸命やってきたからです。子供たちには、もっともっと心が熱くなる経験を重ねてほしいと思います。6年生さん、お疲れさまでした。

○下級生にも一言！

《5年生へ》5年生も係活動に一生懸命取り組んでくれました。高学年になってから、日々、落ち着いて学校生活を送っているのが印象的です。最高学年への道はもう始まっています。今年1年、6年生がいろいろな場面でどんなことをしているか、よく見ておきましょう。



《4年生へ》午後の部が始まったとき、5年生は綱引きの競技中で、6年生はタイヤ奪いに向けて整列していました。団席で応援のリーダーになってくれていたのは4年生でした。頼もしい姿を見てうれしく思いました。

《3年生へ》台風の目の練習を何度か見ました。見る回数を重ねるにつけ、うまくコーンを回れるようになってきました。徒競走も初めて100m走に挑戦しました。腕の振り方が力強くなってきました。

《2年生へ》体調を崩す子が多く、なかなか全員揃っての練習ができなかった2年生ですが、当日は堂々とした姿を見せてくれました。玉入れの投げ方も1年生のときよりも上手でした。籠に入る気がしました。

《1年生へ》小学校初めての運動会でした。お兄さんやお姉さんに交じって、一生懸命、応援したり競技をしたりできました。1年生が作った「てるてる坊主」のおかげでよい運動会になりました。

○今後、子供たちに期待すること

学校行事が終わったときに、よく「この経験をこれからの学校生活に生かしていきます（生かしてほしい）」と言います。「心を一つに」「全力パワー」は運動会だけのことではありません。日頃の学校生活にも言えることだと思います。友達と協力して、学習面や生活面でも精いっぱい励んでくれることを期待します。

○保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

一日を通して、温かいご声援をありがとうございました。そして、父母と教師の会の役員の皆様にはテントの棟上げや片付け、駐車場整理等にご配慮いただきありがとうございました。皆様の負担が軽減されるように、万国旗の着脱と児童椅子の足ふきの手伝いをご遠慮申し上げましたが、結果的には、足ふきを手伝っていただき、大変助かりました。



また、競技の開始時刻が予定よりも早回り、ご迷惑をおかけしたことと思います。これは予行練習のときよりも各学年の整列や用具の出し入れがてきぱきとできたこと、熱中症対策としてこまめな給水の時間を取るつもりだったのが必要なかったことが理由です。うれしい誤算で申し訳ありませんでした。その分、例年なら、運動会終了後、慌ただしく下校の準備をしなくてはいけないのですが、ゆったりと子供たちと談笑する時間が取れました。

天候等、いろいろなことに左右されがちな運動会ですが、今回の反省点を生かし、来年も思い出に残る運動会にしたいと考えます。
(校長 曲 師 政 隆)